

令和7年度 十小学童クラブ保護者アンケート課題と対策

1. 運営概況(1 ページ目掲載)

- **運営状況**：今年度も多くの保護者の方々から、職員の明るい笑顔や丁寧な対応、子どもへの寄り添った関わりを高く評価していただきました。安心して仕事ができるという感謝のお言葉を糧に、引き続き安全な運営に努めてまいります。
- **回答率**：今年度は83%の保護者の方からの回答をいただきました。

2. 課題と対策(11ページ目掲載:表形式)

課題(保護者の声)	対策(運営の回答)
・仲の良い友達と一緒に座りたいのに、4人席のルールのためにいつもあぶれてしまい、子どもがとてもつらい思いをしています。「先生を困らせてしまうから相談しないでほしい」と言うほど、我慢をしているようです。最近「朝から学校や学童に行きたくない」と言うこともあり、心配しています。学童クラブのルールとして決まっているとのことですが、子どもの気持ちにも寄り添い、状況に応じて柔軟に対応していただけるとありがたいです。P11-4⑥	学童クラブ内のルールは安全や公平性を期すためのものですが、それによってお子様が過度な我慢をしたり、登所を渋るような状況は本意ではありません。個々の状況や心情に寄り添い、ルールの運用について座席配置の工夫など柔軟な対応を検討し、子どもが安心して楽しく過ごせる環境を整えます。
・1年生で忘れ物が多いので、帰り際に忘れ物がないか確認をしていただけると助かります。P11-4⑤	お子様の自立を促しつつも、特に低学年のお子様に対しては、降所時の持ち物チェックや声掛けをより丁寧に行うよう、職員間で意識を共有してまいります。
・子どもたちも掃除に参加する機会があれば良いと思います。例えば「月や週に一度、掃除の日を決めて、おもちゃを拭いたり、床の拭き掃除をする」等をすれば、掃除の習慣もつくし、良いかもしれないな、と思いました。P4-6②-2	常に清潔な環境を維持するとともに、ご提案いただいた「子どもたちによる掃除」についても、生活習慣の形成や公共心の育成という観点から、日々の活動の中に取り入れられるか検討してまいります。
・少し多いかなと思うときもありますが、うちの子がよく食べる方だからかもしれません。しっかりお昼ご飯を食べているので、おにぎりなどはなくて良いと思います。 ・もう少しおなかにたまるようなおやつでもいいのかと思う。P4-4②.③	アレルギー対応には引き続き万全を期しつつ、おやつや量や内容について、お子様の活動量や夕食への影響を考慮し、より適切な内容や量を見極めて提供できるよう努めます。

3. 保護者からの温かいお言葉

- 「兄弟3人お世話になりました。いつも明るい笑顔で丁寧にみていただいて感謝の思いしかありません。おかげで安心して仕事ができます。本当にありがとうございます」
- 「夏休み、長い休みも飽きずに通えたのも先生方の工夫のおかげです。これからもよろしく願います」
- 「子どもの話をしっかり聞いてくれて、とても頼れる存在です」

- 「些細なケンカでも、伝えていただきありがたいです。それを糸口に子どもに話を聞くと、いろいろと困っていることなどを聞き取ることができ、そのことについて親子でちゃんと話ができます。今後ともよろしくお願いいたします」

保護者の方々からの温かいお言葉も沢山記載いただき、主任をはじめ支援員全員の励みとなりました。より一層、精進して参ります。